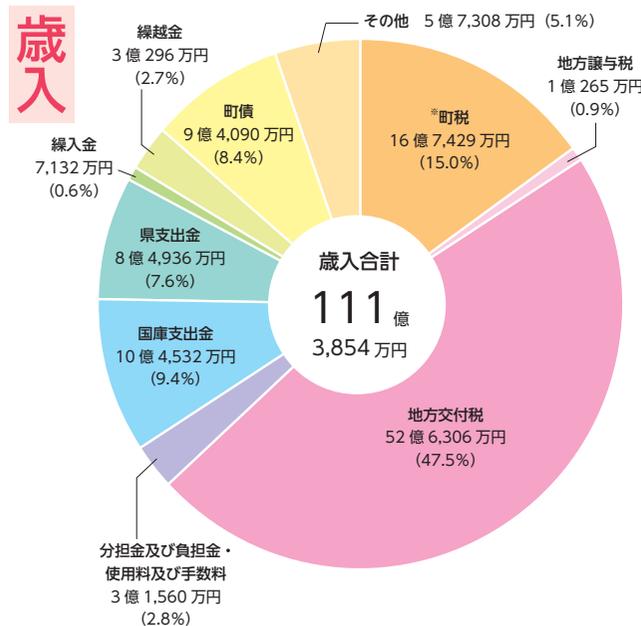


決算

平成27年度は町の基盤整備事業として道路新設工事や水道の老朽管更新事業を継続して行うとともに、鳥屋小学校・鹿西小学校体育館の耐震化や鹿島小学校バス車庫等の建築を行い、教育環境の充実に努めました。

地方財政を取り巻く状況は依然厳しいものがあります。国県の補助金を活用し、行財政改革の推進による行政コストの抑制を図ることで、財政基盤の安定化を進めてまいりたいと思います。町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



財政健全化判断比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく、中能登町の「健全化判断比率」及び「資金不足比率」は次のとおりです。

① 実質赤字比率
福祉、教育、まちづくりなどの行政サービスを行う普通会計（一般会計及びケーブルテレビ事業特別会計）の歳出に対する歳入の不足額（赤字額）が標準財政規模に対してどの程度の割合を占めるかを表す指標です。

② 連結実質赤字比率
町の全会計の歳出に対する歳入の不足額が、標準財政規模に対してどの程度の割合を占めるかを表す指標です。

③ 実質公債費比率
普通会計が負担する公債費や公営企業、一部事務組合などの公債費にあてる繰出金などが、標準財政規模に対してどの程度の割合を占めるかを表す指標です。

④ 将来負担比率
普通会計の地方債（借入金）や、契約などで支払いを約束したものが、標準財政規模に対してどの程度の割合を占めるかを表す指標です。

	健全化判断比率		早期健全化基準
	平成26年度	平成27年度	
① 実質赤字比率	赤字額なし	赤字額なし	14.01%
② 連結実質赤字比率	赤字額なし	赤字額なし	19.01%
③ 実質公債費比率	12.7%	11.7%	25.0%
④ 将来負担比率	84.7%	73.2%	350.0%

⑤ 資金不足比率
公営企業会計（水道事業会計、下水道事業特別会計、分譲宅地造成事業特別会計）の資金不足額が、公営企業の事業規模（通常の営業で見込まれる1年間の収入の額）に占める割合です。

平成27年度決算では、資金不足は発生しなかったことから、資金不足比率は「無し」となっています。

【財政用語解説】
標準財政規模…町税、普通交付税などの使途が決められていない財源（一般財源）の合計額
公債費…借入金の返済に要する経費
公営企業…地方財政法で定められた地方公共団体が特別会計を設けて運営する事業（例：水道、下水道、電気、ガスなど）

一般会計

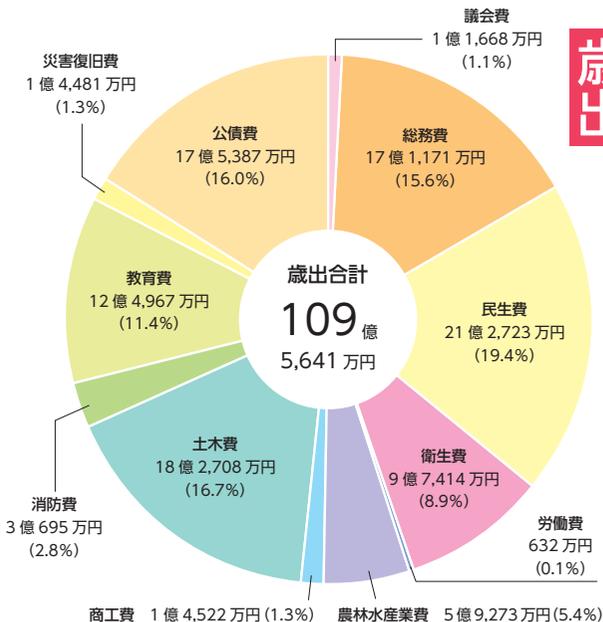
平成27年度の一般会計の歳入は、111億3,854万円、歳出は109億5,641万円でした。差引残額は1億8,213万円となりますが、そのうち1億4,469万円は翌年度へ繰り越すべき財源となりますので、3,744万円が実質収支となります。

*町税の内訳

種別	歳入
町民税	7億 5,134万円
固定資産税	7億 8,942万円
軽自動車税	4,068万円
町たばこ税	9,285万円
合計	16億 7,429万円

【財政用語解説】
歳入：入ってきたお金
歳出：使ったお金
地方交付税：町の財政状況に応じて国から交付されるお金
繰入金：基金を取り崩して収入するお金
町債：町が借り入れるお金
公債費：借りたお金の返済にあてるお金

圖総務課（鳥屋庁舎） ☎ 74 - 2802



特別会計

会計名	歳入	歳出
後期高齢者医療特別会計	2億 1,336万円	2億 1,325万円
介護保険特別会計	22億 1,874万円	22億 1,840万円
国民健康保険特別会計	23億 8,663万円	23億 8,393万円
下水道事業特別会計	15億 320万円	15億 305万円
分譲宅地造成事業特別会計	4,108万円	4,107万円
ケーブルテレビ事業特別会計	1億 956万円	1億 953万円

水道事業会計

区分	収入	支出
収益的収支	4億 4,309万円	4億 1,907万円
資本的収支	3億 2,321万円	4億 3,685万円

基金

会計名	基金（残高）
一般会計	85億 2,680万円
（財政調整基金）	64億 8,286万円
（減債基金）	1,067万円
（その他特定目的基金）	20億 3,327万円
介護保険特別会計	7,968万円
国民健康保険特別会計	3億 5,037万円
水道事業会計	3,098万円

地方債

会計名	地方債（残高）
一般会計	156億 9,939万円
下水道事業特別会計	121億 4,086万円
水道事業会計	29億 665万円

平成27年度に実施した主な事業

道路新設改良事業	8億 9,629万円	勸志館解体事業	7,085万円
自立支援事業	3億 6,583万円	鹿島小学校バス車庫等建設工事	5,703万円
保育園運営事業	3億 6,184万円	感染症予防事業	4,982万円
老朽管更新事業（上水道）	2億 8,253万円	県営土地改良事業	4,162万円
児童手当等支給事業	2億 7,606万円	プレミアム商品券発行事業	3,861万円
鳥屋小・鹿西小体育館耐震工事	1億 1,255万円	消防ポンプ自動車購入事業	3,618万円
日本型直接支払制度事業	1億 1,891万円	地籍調査事業	2,958万円
バイオマスメタン発酵施設建設事業（下水道）	1億 312万円	コミュニティバス等運行業務	2,795万円
除雪事業	9,177万円	出産祝金支給事業	1,860万円
農業用施設災害復旧事業	9,121万円	交通安全施設・通学路等LED防犯灯設置事業	1,197万円